



## 日本公認会計士東京会主催の ベトナム・ホーチミン視察ツアー

10月16日から19日に日本公認会計士協会東京会主催の「海外在留会員ネットワークPT主催 ベトナム・ホーチミン視察ツアー」に弊社の帆足会計士が参加しました。



(ホーチミンの風景: ベトナムはバイク大国として知られている)

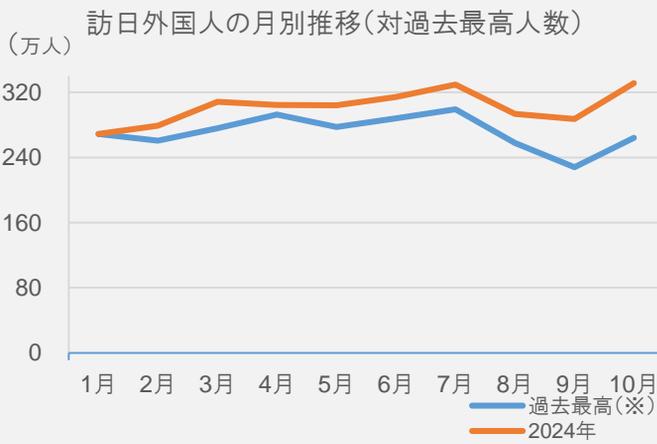
この視察では、東京会に所属する公認会計士一行が、日系スタートアップ企業2社(アーチーズ株式会社、Chidori Coffee in Bed)、ビンズン新都市の開発を手掛けるベカメックス東急社、ベトナムにおける日系大手会計事務所であるI-GLOCALの計4社を訪問し、ベトナムのホーチミンで活躍している日本の起業家、会計士、弁護士からベトナム経済の現状やベトナム起業の魅力などを伺いました。

アーチーズ株式会社の共同経営者である神原氏によると、「日本と比較すると人件費が安くなることに加えて、ベトナム人には優秀な人材が多く、英語を話せる人も多いため、コミュニケーションの隔たりが少ないことが多大なメリット」と語っており、ベトナムへの海外進出について、日系企業との親和性の高さがうかがえます。

## 訪日外国人数の急増

### 訪日外国人数、コロナ禍前の水準を突破見込み

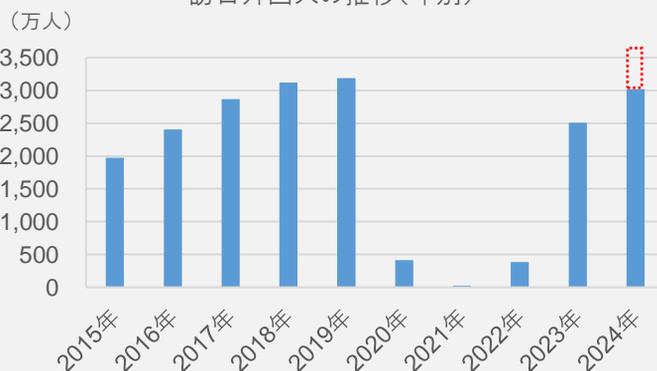
日本政府観光局(JNTO)は、2024年11月20日に『2024年10月訪日外国人数(推計値)』を公表しました([リンクはこちら](#))。2024年10月の訪日外国人数は331万2000人となり、2024年2月以降9か月連続で同月過去最高を更新しました。



※2010年~2023年までの月別訪日外国人数の最大人数  
(JNTOの公表資料よりCaN Internationalが作成)

円安の影響などにより、10月までの累計で約3,019万人と2023年累計の2,506万人を既に上回っており、コロナ禍前の2019年の3,188万人も大幅に上回る見込みです。

訪日外国人の推移(年別)



注: 2024年は10月までの10か月間の累計人数、赤グラフ部分は予測値  
(JNTOの公表資料よりCaN Internationalが作成)